

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 時間・空間光励起制御による革新的疾患モデル開発解明研究
2. 研究代表者： 佐藤 和秀（名古屋大学 大学院医学系研究科 特任講師）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、光を用いて特定機能細胞を時間・空間的に喪失・減弱させた部位特異的な疾患モデル動物を作成し、そのモデル動物を既存のモデルと比較しつつ治療効果などを検討し、最終的には新規な治療法の確立を目指すものである。フェーズ1では、時間・空間光励起制御による疾患モデル開発を実現させることを目標とし着実に成果が得られており、論文、受賞、報道、起業など多面的に大きな成果をあげている。さらに社会実装も十分に視野に入っており、研究が極めて順調に進んでいることが確認できる。フェーズ2の研究計画は、フェーズ1で開発したモデルの治療法への展開とともにアカデミックな成果を目指した計画であり、フェーズ2においても創発的な研究成果が期待される。

以上